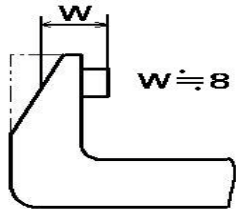
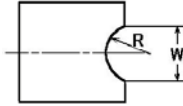
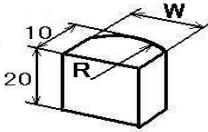


公 表

第51回技能五輪全国大会
『抜き型』職種 仕上げ加工用 持参工具等一覧表

区分	品 名	寸 法 及 び 規 格	数量	備 考
工 具 類	鉄工やすり	角形、平形、半丸形、丸形、三角形 荒目、中目、細目、油目	適宜	やすりは加工したものを使用してもよい
	組やすり	5本組、8本組、10本組、12本組	適宜	
	パラレル	13mm×17mm×45mm 25mm×50mm×100mm	2組	ダイ・パンチ間隔合わせ用各1
	けがき針		1	特殊な加工のないもの
	センタポンチ		1	
	コンパス		1	
	油砥石		適宜	かえり取り用 特殊な加工のないもの
	ハンマ	JIS呼び番号 1/2,3/4,または1程度	1	
	木ハンマ		1	プラスチックまたは無反動ハンマでも可
	横万力	口金の幅125～160mm	1	* バイス上面より突き出し量は20mm以下(安全面) * 形状は特殊なものでなく、既製品の高さのみ延長した形状であること(一般的な六面体) * 取付けは、左側作業台は左、右側作業台は右とし、ヤスリ作業時に足が作業エリアから出ない位置とす
	打抜きたがね		適宜	
	ハンドル	タップ用、リーマ用	各1	
	タップ	M6	3	
	リーマ	φ 6 (H6用)	3	平行ピンに合うもの
	ハクソーフレーム		2	
	のこ刃		若干	加工してもよい
	六角棒スパナ	M6用	1	
	ブロック	6×9×60mm 13×17×60mm	各1	当てずり及び測定用当て金として使用のこと
	Vブロック		1	図示の寸法程度のもの
	パンチ抜きブロック		1	* 図示の寸法程度のもの * V溝付枡形ブロック(1辺 100～150mm程度、特殊な加工のないこと)でも可
平行クランプ	開口部0～60mm、0～100mm程度	各1組	コの字形補助具使用可	
銅棒(丸/角棒)	長さ100mm以下、断面形状は丸または角	適宜	黄銅、木片、プラスチックでも可	
組合せ調整用木片		適宜	てこ用	
ピン抜き棒	φ 5.5×60mm 	1		
ワイヤーブラシ		1		
スコヤ	大、小	各1	特殊な加工のないもの	
圧入用台	台上の定盤含め、 500×500×高さ900mm以下	1	安全作業に支障をきたさないこと	

公表

区分	品 名	寸 法 及 び 規 格	数量	備 考
測 定 具 類	ハイトゲージ	1/50目盛、150～300mm	1	テコ式ダイヤルゲージ可、デジタル式は不可
	マイクロメータ	1/100目盛 0～25mm 25～50mm 50～75mm 75～100mm 100～125mm (調整用ブロックゲージを用意すること)	各1	デジタル式は不可、狭い場所でも測定できるようにフレームの先端を下図のように加工してもよい 
	デプスマイクロメータ	1/100目盛、0～25mm	1	
	ノギス	1/20目盛、150または200mm	1	デジタル目盛りも可
	スケール	150mm	1	
	テコ式ダイヤルゲージ	1/100目盛	2	但し、1個は予備用とする
	コンパレータスタンド		1	
	シクネステープ	0.01～0.1	適宜	材質任意、テープ保持具可
	特殊ゲージ	図に示す形状でR11及びR13用の2種類 W(幅が15mm以上) 	各1	ゲージの板厚は2～3mmであること
	R部測定子	図に示す形状でR11及びR13用の2種類 W(幅=15±0.5mm) 	各1	幅及び高さは図示以下であれば可
	Rゲージ	R0.75～R5	1組	
	定盤	300×300mm程度	2	
	測定用平行ピン	φ8×50mm, φ10×50mm, φ6×50mm	各1	

公表

区分	品 名	寸 法 及 び 規 格	数 量	備 考
その	平行ピン	φ6×20mm	3	*両端面とり(ダウエルピン) *1個は予備とする
	六角穴付ボルト	M6×25mm	5	*頭部面の研削加工可 *1個は予備とする
	切削油	油さしまたはスプレー	若干	
	ビニールテープ		若干	
	保護めがね		2	
	はさみ		1	
	カッタナイフ		1	
	皮手袋		適宜	
	光明丹(鉛フリー)		若干	付属刷毛、代用品可
	バイス口金		若干	材質任意
	チョーク		若干	
	ウエス		若干	
	マジックインキ		若干	
	青ニススプレー		若干	
	筆記具		適宜	
	清掃用具		適宜	刷毛、ほうき、ちりとり等
	洗い油		若干	
	防錆油		若干	
	エアースプレー		若干	
	図面立て	A3(297×420)用	2	バインダーも可
他の	手元照明		適宜	他の競技者に影響を及ぼさない程度のもの
	時計		2	ストップウォッチも可
	卓上計算機		1	プリンター付、プログラム付、及び電源を必要とするものは不可
	踏台またはマット	マットはヤスリ棚から200mmまではみ出し可	1	
	作業台	W1250以下×D1000以下×H750mm程度 (天板厚み50～100mm)	1	*隣の作業台(天板)との間隔は50mmとする *引出し付きの場合は引出し部分にテープを貼り、使用不可を明示すること。
	棚	高さ300mm以下で引出しのないもの ただし透明なスライド式のものは可	適宜	作業台(1250×1000×750)からはみ出さないよう設置すること
	ヤスリ棚	300×400×高さ950mm以下	1	作業台の端にぴったり付けておくこと

(注)

1. 持参工具は本来の使用目的以外の用途に使用してはならない。
2. スコヤ、Vブロック、当てずりブロック等を比較測定に用いてはならない。
3. 環境や健康上問題のある脱脂剤(トリクレン、フロム 他)及び潤滑剤は、使用しないこと。
4. 洗い油は競技会場には準備しない。
5. 安全衛生上の保護具等は、本一覧表に記載がなくても使用してよい。
6. けが治療のための救急箱等を持参してよいが、治療を要する状況が発生した場合は速やかに申し出ること。
7. 測定具調整用工具(フックスパナ、精密ドライバー等)は、必要であれば持参すること。